

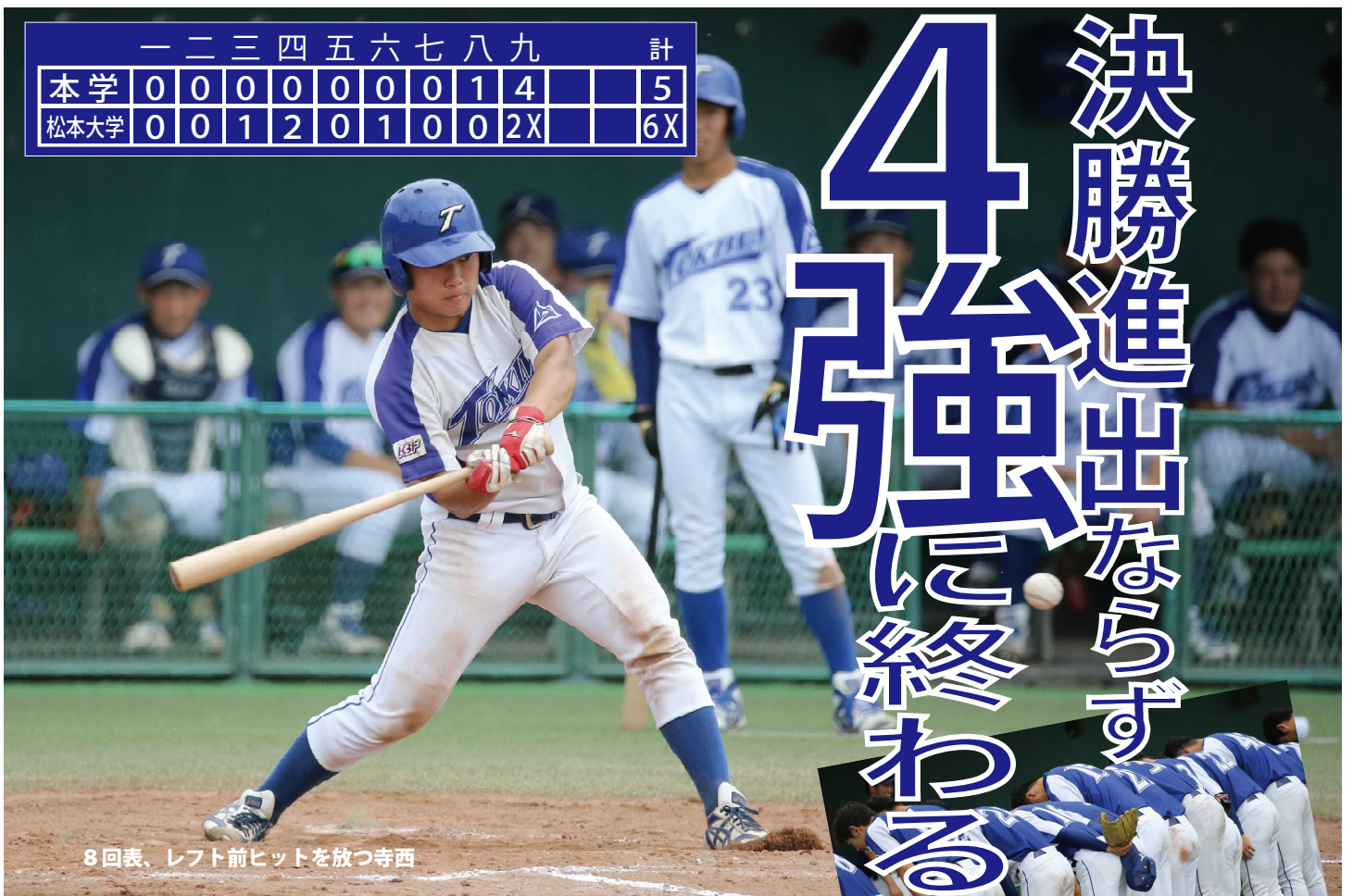


## 関甲新学生野球 新人戦準決勝

# 5 - 6 で松本大にサヨナラ負け

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
本学	0	0	0	0	0	0	0	1	4	5
松本大学	0	0	1	2	0	1	0	0	2X	6X

決勝進出ならず  
4強に終わる



8回表、レフト前ヒットを放つ寺西

関甲新学生野球連盟の新人戦の準決勝が7月2日、上武大学野球場で行われ、当部は松本大学に5対6で敗れ、出場18大学中ベスト4の結果に終わりました。

3回表に2死から根本拓真選手（1年）のレフトオーバー3塁打でチャンスをつくるものの得点に繋げることができず、その後、6回までに無得点のまま4点を奪われました。しかし、8回表に錦真也選手（2年）の死球、寺西一樹選手（2年）のレフト前安打、根本のバントで2死2・3塁と着実に塁を進め、笠原亮太選手（2年）のショートゴロで1点を返しますが、2死3塁のチャンスを生かせず1対4で9回表を迎えました。9回表、相

手投手の制球の乱れから満塁となり、押し出し四球など

により4対4の同点に持ち込み、笠原のライト犠牲フライにより5対4に逆転しました。このまま逃げ切り、決勝に進むと思われた9回表、先頭バッターに安打を打たれ2死3塁。2塁打で5対5の同点に持ち込まれ、続けて安打で逆転。サヨナラ負けを喫しました。

この雪辱は、秋のリーグ戦で果たしたいと思います。これまでの応援、ありがとうございました。